



【スローガン：「Do One's Best!」(何事も全力で)】

発行 古河市立三和東中学校
発行日 平成29年12月22日(金)
H P sanwahigashi.koga.ed.jp

日々の努力が実を結んだ2学期が終了！～2学期を振り返って～

【保護者・地域の皆様へ】 校長 関 篤

生徒の可能性・輝き・成長に感動し続けている平成29年度です。一人一人が目標をもって夢の実現にむかって努力する姿が校内に満ち溢れています。まさに、生徒一人一人が、本校のスローガン「Do One's Best!～何事も全力で～」を目指して日々の励んでいることのあらわれです。東輝祭での生徒の主体性や意欲、団結力の素晴らしさや本校の授業を見てくださった多くの来校者の方々のお褒めの言葉等から確信できるところです。そのベースには、保護者の皆様・地域の皆様の「大きな愛」と「思いやり」があることに深く感謝申し上げます。

平成29年度も3学期を残すのみとなりました。生徒一人一人がますます輝くよう、夢が実現しますようにご支援・ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

【1年生の生徒発表】 1年1組 岡野 結衣

2学期を振り返って頑張ったことが三つあります。一つ目は勉強です。2学期は授業の内容がどんどん難しくなったので、良い順位をとるために、PNなどの内容を工夫しました。頭の中を整理するように教科書を見てまとめました。PNは毎日90分以上勉強しました。期末テストでは点数も上がり、努力が結果となったので嬉しかったです。二つ目は部活動です。私はバスケの経験がなく、パスやシュートなどが全くできませんでした。しかし、試合で浜田先生に言われたことを思い出し、初めてシュートが入ったときは、言葉では表現できないほど嬉しかったです。3学期も先輩たちを見習って、もっと上手になりたいです。三つ目は東輝祭です。合唱コンクールでは、クラスでの練習を一生懸命取り組みました。金賞は取れなかったけれど、クラスの絆が深まったと思います。3学期は今までより、「Do One's Best!」を心がけて、何事も全力で頑張りたいと思います。

【2年生の生徒発表】 2年2組 加賀谷 楓

私は2学期、二つのことを精一杯頑張ってきました。一つ目は部活動です。3年生が引退して、2年生が中心になり、初めての大会や新人戦では、総体での課題を少しでも克服するために、日々の練習では、動き方などを常に意識して練習に取り組みました。個人戦の結果は、あまり良くなかったのですが、来年度の総体では、市内大会ベスト8、県西大会ベスト16を目標に頑張りたいです。二つ目は学習です。1学期の定期テストはあまり良くなかったのですが、2学期はワークを中心に学習しました。来年度は受験生になるので、自分の行きたい高校に行けるように、1、2年生の復習を3学期中に行うことで、3年生になって良いスタートが切れるようにしたいです。これらのことを行い、3学期は充実した生活が送れるように努力していきたいと思っています。

【3年生の生徒発表】 3年1組 松沼 翔大

今日で2学期が終わります。2学期は学校行事が多く、充実した学期となりました。修学旅行で訪れた京都は、予想以上に外国人の方が多く、それだけ世界に誇れる都市であるということを実感しました。今年が僕にとって最後となった東輝祭では、合唱も他の発表も、心に残るものとなりました。明日からは冬休みとなりますが、3年生にとって冬休みというのは、受験前の最後の長期休みとなります。26日には実力テストがあり、年明けすぐの1月5日には、早くも私立受験が始まります。冬休みは、苦手な教科や単元の学習に重点的に取り組み、受験に向けて頑張ろうと思います。冬休みが終わると、3年生にとって最後の学期が始まります。3年生が三和東中に来るのは、残すところ45日にしかありません。一日一日の大切さを実感し、充実した二か月にしたいと強く思います。卒業までの間、友達と切磋琢磨し、無駄な時間をつくらないように生活していきたいと思っています。

第20地区・名の崎会 第3回 自主防災訓練に本校卓球部、生徒会役員が参加

12月16日(土)に、第3回 自主防災訓練が名崎小学校で行われました。今年度から、この防災訓練に、三和東中の生徒も参加することとなり、今回は卓球部の1、2年生11名と生徒会役員の2年生3名、計14名が「ポリ袋で作る非常食」「アルファ米づくり」「風呂敷やハンカチを使った保存袋」など、役員の方から教わったことを地域の方に伝えました。生徒の皆さんは、会場に着いて初めて教えていただいたことにもかかわらず、堂々とやり方をやって見せたりするなど、たいへん分かりやすく説明することができました。地域の方々からは、「さすが中学生ですね。」「中学生の皆さんが説明してくれていると、私たちもしっかり聞いて学ばなくては思いますが」などの声が聞かれました。活動後、参加した14名の皆さんは、「楽しかった」「機会があればまたこのようなものに進んで参加したい」などの感想を述べていました。



尚、来年度の参加は、創作活動部、剣道部、評議委員会の生徒が参加する予定です。地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

努力する生徒、自立する生徒、思いやる生徒を目指して！～伝統を守り、さらに発展させるための生徒会役員改選～

12月13日(水)に生徒会の新しい役員を選出するための立会演説会が行われました。候補者は『あいさつ運動の活性化』、『目安箱の活用』、『黙働の徹底』などを公約として掲げ、理想とする三和東中学校について、自らの言葉で堂々と訴えました。どの候補者も「自分たちの力で学校をよりよくしたい。誰もが楽しい学校を創りたい。」という想いにあふれていました。投票の結果、次の生徒が役員として選出されました。役職は認証後、掲載します。



※掲載順は学年ごとに五十音順です。また、掲載内容は演説会要項に書かれた内容を踏まえています。

	氏名	公約の内容
2年生	池田 彩乃	①朝のあいさつ運動の活性化 ②生徒が楽しいと思える学校づくり
	岡野 夏妃	①定着してしまった考え方を変える。 ②目安箱の活性化
	倉本 拓真	①一人一人がしっかり意見を出せる、出しやすい学校づくり ②あいさつの活性化
	高橋友香梨	①生徒アンケートの実施 ②あいさつ運動に意欲的に参加できるようにする。
1年生	小木 良斗	①「また今日も学校に行きたい」と思える学校をつくる。 ②朝のあいさつ運動の活性化
	塚原由布奈	①全学年が清掃時間に黙働を徹底できるようにする。 ②生徒が笑顔でいられるような学校づくり ③あいさつ運動の活性化
	山中 美緒	①生徒の声を聞くための目安箱の設置 ②校則の見直し ③委員会、部活ごとでのあいさつ運動



これから新役員のリーダーシップのもと、生徒全員で新たな生徒会を創り上げ、現生徒が培った生徒主体の学校づくりにさらに磨きをかけ、あいさつやボランティア、黙働・膝付清掃、そして様々な行事などの伝統をさらに発展・拡充させてほしいと思います。

一方、生徒会役員選出が滞りなく進められたのは、この日を迎えるまでの準備や、当日の運営等に当たった選挙管理委員の皆さんが、立派に役割を果たしてくれたおかげです。ありがとうございました。

※個人に関わる情報等の掲載については、当該保護者の方からご同意をいただいております。